

園だより



10月号

久良岐保育園

横浜市南区中里 3-23-1

TEL 045(731)5994

発行人 内田 礼子

園庭のさつまいもの葉っぱは、とても立派に育っています。子ども達は、さつまいもを掘る日が来ることを楽しみに待ち望んでいます。さつまいもの葉っぱが育ったのと同じく久良岐保育園の子ども達も、この数か月で、運動・思考・判断等の能力が、それぞれの年齢の発達に応じて育っています。運動会での各競技は、運動能力を発揮するだけではなく、そこに至るまでのプロセスにおいて、挑戦・あきらめない・持続する色々な場面がありました。そこを積み重ねて10月9日の運動会を迎えます。

ぜひ内側の成長を、一緒に感じましょう。

(主任 片岡柳子)

10月の予定	
1	金
2	土 ばら組竹馬かけっこ練習
3	日
4	月
5	火
6	水 体育指導 ひまわり・ばら
7	木
8	金
9	土 第71回久良岐合同運動会
10	日 雨天延期日
11	月
12	火
13	水 体育指導 ひまわり・ばら
14	木 音楽指導すみれ・ひまわり・ばら
15	金 布団乾燥
16	土
17	日
18	月 和太鼓指導
19	火
20	水 体育指導 ひまわり・ばら
21	木
22	金
23	土
24	日
25	月
26	火
27	水 体育指導 ひまわり・ばら
28	木 歯科検診 9:30~
29	金
30	土
31	日

朝のちから

朝、なかよしの合同保育は、8時まで0歳児から5歳児まで次々と登園し、遊び始めます。

職員は、いろいろな年齢でも楽しい遊びが始められるように、前日の保育終了時に、翌日の朝の環境作りとして、おもちゃを選んで置いておきます。お家の方と離れがたい時も、「これであそぼう!」と思ってなかよしに入れる事を願っています。

自分からなかよしに入り、自分の思う場所へ歩いていく。職員はそうなるように関わります。なかよしでお預かりする時、職員の願いと子どもの「ちから」を信じて、おうちの方も応援してください。

朝、子どもが登園するには「ちから」が必要なんですね。その「ちから」それは、お家で保育園のお話を十分にして、子どもが満足いくまで聴いてあげてください。保育園は楽しいところで、毎日先生たちが待っていてくれるところと子どもが思うようになることで、子どもは安心して、おうちの方に手を振って「いってらしゃ〜い」ができるようになると思います。

子どもは安心することで自立します。

おうちの方は、子どもの「ちから」を信じて、朝は保育士が近くまで迎えに来なくても、「いって来るね!」とお部屋に入ることをすすめ、すぐにお仕事に向かってください。

職員は離れた場所からでも子ども達を見守っていて、遊び始められるように関わります。